

科目名	看護理論 Nursing Theory	科目区分	共通	単位数	2単位
教員名	若杉里実*, 心光世津子*, 山幡朗子*, 佐藤芙佐子* *:実務家教員	必修・選択	必修	開講年次	第1学年
				開講学期	前学期
科目概要	卓越した看護実践の基盤となる諸看護理論を、その変遷と時代背景と共に学修する。 理論と研究、看護実践の循環性を探求し、自らの看護実践と理論の関係について理解を深めるために必要な知識を学ぶ。				
目標	1 様々な看護理論について深く読み解き、その内容と意義を述べることができる。 2 看護理論と実践を関連づけて考えることができる。 3 自らの看護実践を、諸看護理論を用いて分析し、理論を応用できる看護実践能力について論じることができる。				
内 容	1	看護理論とは	看護理論の定義、理論の構成要素、中心概念	若杉里実	
	2	看護理論の分類と概要	大理論と中範囲理論、看護理論の看護実践への発展	若杉里実	
	3	ナイチンゲール理論と看護実践	ナイチンゲール理論の概念構造、看護実践への応用	若杉里実	
	4	ヘンダーソン理論と看護実践	ヘンダーソン理論の概念構造、看護実践への応用	山幡朗子	
	5	ペプロウ理論と看護実践	ペプロウの人間関係論と看護実践への応用	心光世津子	
	6	トラベルビー理論と看護実践	トラベルビー理論の概念構造、看護実践への応用	心光世津子	
	7	キング理論と看護実践	キングの目標達成理論と看護実践への応用	若杉里実	
	8	オレム理論と看護実践	オレム理論の概念構造、看護実践への応用	山幡朗子	
	9	レイニンガー理論と看護実践	文化と看護、ケアリング、文化人類学	佐藤芙佐子	
	10	ロジャース/M.ニューマン理論と看護実践	科学としての看護学、看護学の独自性、統一体としての人間/拡張する意識、健康モデルと主要概念	佐藤芙佐子	
	11	ベナー理論と看護実践	実践知、ドレイファス・モデル、援助役割、教育-指導機能	佐藤芙佐子	
	12	ワトソン理論と看護実践	人間科学とヒューマンケア、カリタス・モデル	佐藤芙佐子	
	13	ケアリング理論と看護実践	ケアリングの諸理論、中範囲理論としてのケアリングと看護実践への応用	佐藤芙佐子	
	14	看護理論の活用①	理論を用いた看護実践分析の事例報告と意見交換/まとめ	若杉里実 心光世津子 山幡朗子	
	15	看護理論の活用②	理論を用いた看護実践分析の事例報告と意見交換/まとめ	若杉里実 心光世津子 山幡朗子	
学修方法	1 1コマあたり、90分以上の事前・事後の学修が必要となる。 2 授業時間内は、積極的に討論に参加する。 3 授業期間中は、質問内容、プレゼンテーション内容、レポート内容について、フィードバックを行う。				
評価方法	グループの課題レポートとプレゼンテーション(40%)、個人の課題レポートとプレゼンテーション(30%)、授業への参加態度(30%)				
教科書・参考書	テキスト：筒井真優美編：「看護理論家の業績と理論評価」、医学書院、第2版(2020/3)、7,040円(税込) 参考資料：授業中に適宜、資料を配布する。				
履修上の注意	1 4分の3以上の出席がない場合は、単位を取得することができない。 2 20分以上の遅刻は欠席とみなす。 3 遅刻3回で欠席1回とみなす。				
オフィスアワー	若杉 里実：月曜日 16:30~18:00 C棟5階 教授室4 心光世津子：金曜日 16:30~18:00 C棟5階 教授室2 山幡 朗子：月曜日 16:10~17:40 看護学部棟3階 N353研究室 ※ 兼担・非常勤講師については別紙にて配布する。				